

在宅医療のための多職種連携

この研修会では「在宅医療」＝「病院・診療所以外（自宅や施設）で提供される医療」と位置づけています。在宅医療の提供可能範囲や連携のポイントなどを学びましょう。

日時 令和5年7月29日(土) 14:00～16:30

会場 **秋田県JAビル** 9F大ホール 50名
オンライン(zoom) 60名

ハイブリッド開催
参加無料

対象 秋田市および秋田市周辺に勤務する医療・介護関係者等

- *グループワークはありません。お気軽にお越しください。
- *医師会員は、日本医師会生涯教育講座2.5単位(80:在宅医療)を取得できます。
- *希望する方に受講証明書を発行します。申込時に証明書の要否をお知らせください。

情報提供

1. 秋田市の現状と取組

秋田市福祉保健部長寿福祉課

高齢者数や要介護者数、在宅医療・介護連携推進事業の取組などを紹介します。

2. 高齢者施設の種類と特徴

川端 洋祐 氏 秋田県中央地区介護支援専門員協会 副会長

高齢者施設の種類の違いや医療体制が分かりづらく、困ることはありませんか。
介護関係者を代表して、ケアマネジャーがその概要を説明します。

講演

1. スムーズに医療につなげるために

加藤 健悦 氏 グループホームソフトハンド 管理者

医療関係者との情報共有のポイントなど、連携で工夫していることなどを紹介します。
施設関係者に限らず、多くの医療・介護関係者に役立つ内容です。

2. なじみの患者さんが通えなくなったら

島 仁 氏 医療法人 小川内科医院 院長

外来受診できなくなっても医療が途切れないよう、自宅や施設で提供できる医療や医師から見た多職種との連携のポイントをお伝えします。

質疑応答（登壇者によるディスカッション形式）

コーディネーター 川端 洋祐 氏

【主催】 秋田市在宅医療・介護連携センター（秋田市医師会）
【共催】 秋田市
【後援】 秋田市歯科医師会 / 秋田県薬剤師会秋田中央支部 / 秋田県看護協会 / 秋田県リハビリテーション専門職協議会 / あきた中央医療連携実務者ネットワーク / 秋田県中央地区介護支援専門員協会 / 秋田市老人福祉施設連絡協議会 / 秋田市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会 / 秋田県社会福祉士会

 **秋田市在宅医療・介護連携センター**
(受付時間 9:00～17:00 土日・祝日除く)
TEL:018-827-3636
FAX:018-827-3614
MAIL: renkei-center@acma.or.jp
※参加申込は裏面の申込書をご覧ください